

# 環境のトビラ

生態系・農作物・人に大きな被害!

# 特定外来生物

身近に生息する特定外来生物はこれだ!

外国や他の地域から人によって持ちこまれた生物(外来種)の中には、もともとその地域にいた生物(在来種)の暮らしをおびやかすものもあります。その中でも特に大きな問題を起こすものは「特定外来生物」に指定されていて、つかまえた場所から生きたまま移動させることなどが禁止されています。

- おとなの甲羅の長さは最大でオスは20cm、メスは28cm
- 色は暗い緑色。頭の横に赤い模様と黄色い線がある
- こどもは明るい緑色で「ミドリガメ」と呼ばれる
- オスは大きくなると体全体が黒く、頭の赤い模様が消える
- 川や湖、池、水路などに生息
- 春から秋に活動

## 特徴

- 大きさ 約9cm。15cmほどのBIGサイズも!
- 大きくなると体が赤色から暗い赤色に
- ハサミや背中にトゲのようなブツブツがある
- どろっぽく浅い水辺に生息
- 春から秋に活動



体が大きくなると暗い赤色に変化する!



さまざまな環境の水辺にすむことができるんだ!

## アカミミガメ

- 在来種からエサをうばう
- 昆虫やエビ、イネやハスなどの植物を食べる
- かみついて人にケガをさせることも

## 被害

## アメリカザリガニ



ドブ川など汚い水でもへっちゃら!

- 在来種の魚や昆虫、両生類、貝類を食べる
- 他の生物がすみかになり、卵を産んだりする水草を切ったり食べたりする

捨でないで! 逃がさないで! 最後まで責任を持って飼いましょう。

この2種類は「条件付特定外来生物」!

つかまえて飼うことはできますが、自然に放すことや買うこと・売るとは法律で禁止されています。

## 植物も!? 岐阜県に広がる特定外来生物「オオキンケイギク」

5月から7月に、道路沿いや川の近く、畑、空き地などで黄色の花を咲かせます。成長がはやく、何年も生き続けるため、ほかの植物の成長をさまたげてしまいます。法律で生きたまま運ぶことは禁止されているので、駆除する場合は市町村に相談しましょう。

葉は細長く丸みがある

ギザギザした花びらが特徴

